採用活動におけるハラスメント防止に関するポリシー

株式会社北海道サラダパプリカ

（最終更新日） 2026 年 9 月 30 日

1. 基本方針

株式会社北海道サラダパプリカ（以下、「当社」）は、すべての人の尊厳と人格を尊重し、ハラスメントのない健全な環境の確保に取り組んでいます。
当社は、役職員によるあらゆるハラスメント行為を許容せず、その未然防止および適切な対応に努めます。
また、採用活動等において接点を持つ求職者の皆さまに対しても、安心して活動いただける環境の提供を重要な責務と考えています。

2. 適用範囲

本ポリシーは、以下に適用します。

・ 当社の役員および従業員（雇用形態を問わず）
・ 当社の採用活動等において接点を持つすべての求職者等

※ 「採用活動等」には、採用面接、会社・農園説明会、職場見学、職場体験、インターンシップ、従業員への訪問・就職相談、実習・研修等を含み、対面だけでなく、電話、メール、SNS、オンライン面談等により行われるものも含みます。

※ 「求職者等」には、新卒採用・中途採用その他雇用形態を問わないすべての応募者のほか、職場見学者、職場体験・インターンシップ参加者、就職説明会参加者、実習・研修等の受入プログラム参加者その他これらに類する方を含みます。

3. 求職者等に対するハラスメントの禁止

当社は、採用活動等において、求職者等の意に反する言動や、その求職活動に不利益を与える又はそのおそれのある行為を行いません。
特に、以下のような行為を禁止します。

- 性的な言動や、不快感を与える発言・行為
- 性的関係の強要またはそれを示唆する言動
- 私的な関係を前提とした接触や、執拗な誘い

- 採用・選考結果への影響を示唆する不適切な発言
- SNS、メール等を利用した不適切なコミュニケーション
- その他、求職活動の公正性や安心を損なう一切の行為

4. 採用活動における基本的な取り扱い

当社は、採用活動における公平性および透明性を確保するため、求職者等との接点において以下の対応を徹底します。
採用活動等において求職者等と接点を持つ場合には、公平性・透明性および安心・安全に配慮し、求職者等との面談、面接、職場見学、職場体験その他の接点について、当社が指定または承認する方法、場所、時間帯および実施体制により行います。
求職者等への連絡は、当社が指定する電話、メールその他の連絡手段を使用し、従業員個人の電話番号、私用メールアドレスまたは個人 SNS 等を用いた連絡は行いません。
また、当社が採用活動として指定または承認した場合を除き、従業員が求職者等と私的に面会し、個人連絡先を交換し、または採用活動の範囲を超えて飲食等に誘うことを禁止します。

5. 相談窓口

当社では、採用活動等におけるハラスメントに関するご相談を受け付ける窓口を設置しています。
不適切な言動やご不安を感じた場合には、以下の窓口までご連絡ください。

【相談窓口】
連絡先：管理部　0154-65-5781
受付時間：9:00-17:00　（土日祝および 12/31～1/3 は除く）
メールアドレス：hsp_admin@saladpaprika.co.jp

※ご相談内容については適切に管理し、相談者のプライバシーに十分配慮します。

6. 相談窓口ご利用にあたっての留意事項

本相談窓口をご利用いただくにあたり、以下の点についてあらかじめご理解ください。

- ご相談内容を踏まえ、必要に応じて事実関係の確認を行います
- ハラスメント行為が認められた場合には、適切な対応を行います
- ご相談内容および個人情報は目的外に利用せず、適切に管理します
- 匿名でのご相談も可能ですが、内容によっては十分な対応ができない場合があります
- 円滑な対応のため、可能な範囲で以下の情報のご提供をお願いする場合があります
    - ご連絡先
    - 発生時期・場所・内容

- 関係者に関する情報 等

7. 相談への対応

当社は、相談があった場合には、事実関係の確認を含め、相談者の心身の状況や意向に配慮しつつ、適切かつ迅速に対応します。
必要に応じて、被害を受けた方への配慮措置、行為者に対する就業規則等に基づく措置および再発防止に向けた対応を行います。また、事実が確認できなかった場合であっても、必要に応じて方針の再周知、研修その他の再発防止措置を行います。

8. プライバシーの保護および不利益取扱いの禁止

当社は、相談者および関係者のプライバシーを適切に保護します。
また、相談や調査への協力を理由として、不利益な取扱いを行うことはありません。

9. 継続的な取り組み

当社は、本ポリシーに基づき、ハラスメント防止に関する教育・啓発活動を継続的に実施し、求職者の皆さまを含めたすべての関係者にとって安心できる環境の整備に努めてまいります。